

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター

No.70
2015年1月

小さな世界 ④

磐梯山の噴火の影響は、何も悪いことばかりではない。噴火をきっかけにして生まれた周辺の環境は、今の大自然で楽しむことができる豊富なアクティビティーを生み出してくれた。

釣りは、その代表されるものの一つで、今の時季は其中でも「ワカサギ釣り」が一番の楽しみとなる。

私は、釣ることよりも食べることの方が好きなのですが、釣ったばかりのワカサギをまじまじと見てみると、その綺麗な姿に目を奪われる。

とても小さいのに、クリクリとした大きな目。七色に輝くような体。透き通るような尾びれ。

ワカサギは、非常に適応力のある魚で、水質の悪い場所や塩分濃度の強い場所。そして、裏磐梯のように水温のとても低いところでも適応することができる為、この極寒の時季にワカサギ釣りを楽しむことができる。

おいしそうで「きれい」に盛りつけられた姿にお目にかかることが多いですが、釣りから楽しむと七色に輝く「きれい」な姿に出会えますよ！

(「桧原湖のワカサギ」2015年1月14日)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 年を新たに！～会津の小正月と自然～ ■

鏡餅、しめ縄、門松、おせち料理、お屠蘇(とそ)…などなど。普段は自然や伝統と縁遠く暮らしがちな現代でも、お正月は一年のなかで最も自然のものを利用し感謝して迎える行事ではないでしょうか。

そんな歳神様(としがみさま)などをお迎えする厳かな正月の後に「小正月」という日があります。もともとは正月に忙しかった女性たちも休息し新年を祝う日という意味もあったようです。

会津では「団子さし」といって、冬芽が上を向いている紅いミズキの枝の先に団子をさして鮮やかに飾りつけをします。

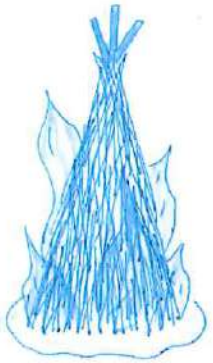


また、小正月には「歳の神」といって円錐状のやぐらのように組んだ木やわらを燃やし一緒に正月かざりなどをお焚き上げして歳神様を天へお送りする行事があります。(「どんど焼き」「左義長祭」などと呼ぶ地方もあるようです。)

小正月の前後には「初市」などと呼ばれる市が開かれ、起上り小法師などの縁起物、食べ物などの露店がずらりと並び、ここでお焚き上げする縁起物を新調します。

一年の豊穡、繁盛、子孫繁栄を願うのは、人間も他の生き物も同じではないでしょうか。時代に合わせて変わりつつも、今年も近所の人たちと寄り合い自然のかたわらで生きて行こうという人間の生き方を、改めて気づかされる小正月です。

皆さんの地域ではどんな行事がありますか？



■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

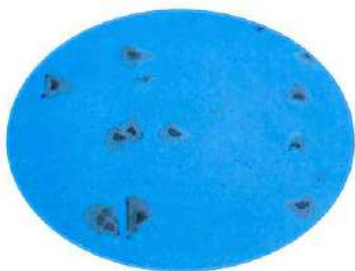
探勝路を歩いていると、雪の下から突き出た茶色い棒のようなものがあり、それに恐竜が口を開けたような形をした“何か”がついているのを見かけます。

さて、この“何か”とは何でしょう？

- ①オオウバユリの実
- ②木の枝
- ③ビジターセンターで作った飾り
- ④写真スポットの目印
- ⑤キノコ



正解は、①オオウバユリの実です。山地の湿った場所で生育し、夏には白い花をいくつも咲かせます。花が終ると膨らんで楕円形の実になり、その中に数百もの種を作ります。この時期は、ぱかっと開いた実の中に種がある様子や雪の上に落ちていた種が見られます。



1m を超える雪の中でもその姿を見られるということは、オオウバユリがそれだけ高く育つということで、他の植物と比べても迫力があります。また、開いた実の形は、食虫植物の「ハエトリグサ」のようにも見え、比べてみると形がとてもそっくりで面白いですよ。

雪が深いこの時期は、スノーシューを履いて散策することができます。雪上の散策を楽しみながら、オオウバユリを探してみてください。

※五色沼は自然公園法により特別保護地区に指定されています。採取、持ち帰りは禁止されています。

日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在31の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。



「磐梯朝日国立公園」

昭和25年9月5日指定／面積186,404ha／山形県、新潟県、福島県

環境省 羽黒自然保護官事務所 アクティブレンジャー 白銀 顕さんよりご紹介いただきます

ここです！

磐梯朝日国立公園は、山形・新潟・福島の3県にまたがり、特色ある山岳を多数有する公園です。今回は出羽三山、飯豊・朝日連峰を中心にご紹介します。

出羽三山は、月山・湯殿山・羽黒山の3つの山の総称です。信仰の霊山として名高く、各山に神社が鎮座し、法螺貝を吹く山伏や白装束の行者と出会うことも少なくありません。また、世界でも指折りの多雪地です。例えば月山スキー場は、あまりの雪の量に冬期はオープンできません！4月になってようやくオープンを迎え、5月からは新緑を眺めながら、7月まで夏スキーを楽しめ、一滑りの価値があります。

朝日連峰と飯豊連峰の両連峰は、奥深い山々が連なり「東北のアルプス」とも呼ばれています。どちらも稜線を数泊かけて縦走する登山が醍醐味です。重い荷物を背に広大なブナ林を登った先の稜線では、ニッコウキスゲなどの高山植物に彩られた、たおやかな山並みが広がっています。

これらの山々に加え、生きている火山を体感できる磐梯山や吾妻山など、変化に富んだ山々が魅力の磐梯朝日国立公園。その魅力や楽しみ方を紹介しきれないのが心苦しいのですが、ぜひ国立公園へ訪れ、自然に触れてみてください。

◆環境省 磐梯朝日国立公園 <http://www.env.go.jp/park/bandai/index.html>



月山頂上 山伏と登山者



朝日連峰の主稜線



飯豊連峰 大日岳

ようこそ！ビジターセンターへ

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

「雪の記録」をつけています！

「雪の記録」も今年で7シーズン目になりました。毎日、ビジターセンターの前で計測している積雪量を今シーズンの記録と過去3年分の記録を実際の高さの折れ線グラフにして、裏磐梯の積雪の傾向やその年の最高積雪などがわかりやすくなるように展示をしています。

今シーズンの積雪は11月中旬頃からと少し早いな～と思っておりましたが12月に入ってから例年とあまり変わらないように思います。



さて、今シーズンの積雪は昨年より多いかな？少ないかな？最高積雪はどのくらいになるのかな？皆さんも「雪の記録」を見て予想してみませんか。

パークボランティア写真展 開催中！

レクチャールームでパークボランティア写真展を開催しています。

今回の写真展は、磐梯朝日国立公園内で撮影した野鳥や昆虫、動物などの生き物や雄大な景色、一瞬を捉えた写真などパークボランティアの皆さん一押し写真を集めました。

2月28日まで開催していますのでビジターセンターにお立ち寄りの際は、ぜひ、ご覧ください。



1月10日~3月30日まで 冬のイベント開催中!

土日祝の10:00と13:30から開催! (その他の曜日の開催についてはお問い合わせください。)

★冬のわくわく散歩★

雪の積もった毘沙門沼周辺をスノーシューで散策します。初めてスノーシューをする方におすすめのプログラムです。

所要時間: 約90分
 参加費: 大人1500円 子供1000円
 (スノーシューレンタル料: 別途500円)
 定員: 5名



★雪のしずりかを作ろう!★

外で色んな形の雪の結晶を観察しながら採取して閉じ込め、キーホルダーを作ります。

所要時間: 約40分
 参加費: 1500円
 定員: 5名

※実施できない場合はアイロンビーズができます。



★雪のかんじきフキ体験★

昔から雪国で使われている「和かんじき」を履いてビジターセンターの周りを歩いてみませんか?

所要時間: 20分~
 参加費: 300円
 定員: 4名



《プログラムに参加される方へ》

- ・状況により実施できない場合もあります。
- ・野外プログラムに参加される方は雪遊びのできる服装でお越しください。
- ・各プログラムの詳細や開催時間についてはwebまたは電話でお問い合わせください。

第10回 学生研究発表会開催!

今回で10回目の学生研究発表会。今年も様々な分野の研究発表があります。どなたでも聴講できますので、ぜひ、ご来場ください。



日時: 2015年3月19日(木)
 12:30~16:20

場所: 裏磐梯ビジターセンター
 参加費: 無料

※事前に電話で申し込みください。



環境省 裏磐梯自然保護官事務所主催イベント

「冬の五色沼 スノーシューハイキング」

パークボランティアの案内でスノーシューを履いてビジターセンターから竜沼までの往復を歩きます。

日時: 2015年2月15日(日)
 9:30~12:30

場所: 五色沼自然探勝路
 定員: 15名(先着順)
 対象: 小学生以上

参加費: 100円

(スノーシューレンタルは別途500円)

申し込み: TEL (0241-32-2850) または
 E-mail (urabandaipv@yahoo.co.jp) で
 お問い合わせの上、事前に申し込みください。

※締切 2月9日(月)



レンタル始めました!

スノーシューと長靴の
 レンタルを始めました。

詳しくは電話でお問い合わせください。



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます!
 年間6回(奇数月)の発行ごとに更新します。どうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1~3 販売中!!
 ※各1冊 1,300円(税込)
 裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
 ご希望の場合は、ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。



★ビジターセンターの窓から★

晴れたり雪だったり、新年早々忙しい風景を楽しんでいます。さあ、今年は忙しい年にするぞ!!(わっしー) 今年のはあんまり木の実を見ません。動物たちはひもじい思いをしていないかしら...(くらら) 家の近くの柿の木によく鳥さんがきてたのですが、いつの間にか柿がなくなっていました。全部食べられた!? (ろっぴ) 毎朝、ビジターセンターの裏にある動物の足跡...雪の季節は動物を身近に感じます。(ひろ)



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

開館時間

☆夏季(4月~11月) 午前9:00~午後5:00
 ★冬季(12月~3月) 午前9:00~午後4:00

休館日

毎週火曜日、年末年始
 (火曜祝日の場合は開館し翌日休館)



〒969-2701
 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093-697
 TEL 0241-32-2850
 FAX 0241-32-2851

入館無料

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>